

平成29年度

# 事業状況報告書



社会福祉法人 明正会

## I 事業総論

平成29年度は、各サービス事業の安定を図ること等を主題に置き事業運営を行ってきました。稼働率等の維持・向上を図ることが前提となり、前年度の状況からは改善が図られましたが、各サービスが持つ潜在能力を高い次元で引き出すことまでには至っておらず、余地の残る年度となってしまいました。

また、介護サービスだけではありませんが、人材不足について有効な手段を新たに講じることが出来ず、従来の方法論を踏襲するのみとなってしまい、各事業所において職員不足感が見られています。

しかし、平成30年度からの介護保険制度改正では、根拠が求められる介護が必要となっており、これまでの手法の繰り返しだけでは今後の制度改正に対応が出来ない状況も始まっており、稼働率の向上や人員確保など基本を構成する要素は確実に行わなければなりません。

一方で、社会福祉法人改革は適正で公益的な取り組みを行うと共に、運営や財務状況等の透明性を確保することが必要となっています。

社会が寛容性を失った時代の事業の継続運営は、人材の確保などを含めて困難さが益々顕著になってきています。

国をはじめとした様々な機関が、そのシステムの脆弱性を露呈し、また、綻びが生じている事に対して有効な手立てを講じられない時代において、社会が変質することは必然のよう to 思われます。

事業の継続においても、これらの流れは無縁では無く、公共空間である社会の構成が築かれず、企業という枠の中でもこれらの流れが見えており、困難さを増しています。

寛容性が失われた時代においては、その機能において、社会はつながりを持つことしか残されていないのではないかと思われます。

私たちは、大きな岐路に立っており、一人一人がその認識を持ち、認識を自らのこととして変革することが求められています。

言葉が意味を持たなくなり、理念も理想も空虚となっている今だからこそ、一つ一つを確実に、正確さを持って、また、緻密に行うことが必要です。

平成29年度において明らかになった問題点は、平成30年度において確実に改善して行くことが必要です。

しかし、この改善は方法論の見直しでは無く、時代を見据えて流れを正確に捉え、対応する抜本的でなければなりません。単年度では成し遂げられないことではありますが、長期的視野に立ち、事業の継続を図ります。

平成30年5月

社会福祉法人 明正会

## 目 次

法人全体事業状況	3
介護老人福祉施設 青空本館	15
介護老人福祉施設 青空新館	22
通所介護 ポピー	26
軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護 桜草	31
認知症対応型共同生活介護 さくらんぼ	34
居宅介護支援事業所 りんどう	38
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 あじさいケアセンター	40
訪問看護ステーション 虹彩	43
福祉有償輸送 ひまわり	47
サービス付高齢者向け住宅グランドケア 琥珀	49
通所介護 みのり	53
地域密着化型ユニット型介護老人福祉施設 四季咲きの杜	57
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 蛍ケアセンター	62
居宅介護支援事業所 彩	65

# I 法人事業状況報告

法人本部

## 1 法人事業概要

### (1) 実施事業

平成29年	4月12日	法人施設内研修「マナー研修」
	4月26日	上里エリア避難訓練
	5月29日	理事会
	6月22日	評議員会・理事会
	7月8日	役員懇親会
	7月13日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事例発表会
	7月23日	上里エリア「納涼祭」
	9月19日	上里エリア「避難訓練」
	10月4日	法人施設内研修
	10月25日	理事会
	12月5日	深谷エリア・デイみのり埼玉県実地指導
平成30年	2月7日	法人施設内研修
	2月21日	健康祈願祭
	3月8日	理事会
	3月10日	特別養護老人ホーム青空制度改正説明会
	3月28日	評議員会

### (2) 法人施設内研修実施状況

	内 容	参加人数
4月	接遇・マナー研修	66名
6月	心肺蘇生法・AED講習会	40名
10月	褥瘡の予防について	47名
2月	介護保険制度改正について	39名

### (3) 職員の状況

#### ○職員の状況

- ① 年間入職者 29名（前年度 35名 職員 16名 非常勤職員 19名）
- ② 年間退職者数 19名（前年度 25名 職員 16名 非常勤職員 9名）
- ③ 年度末在籍者数 146.7名（常勤換算 前年度 139.7名）

※職員状況資料

ア 入退職者数

		入職者数	退職者数
特養	常勤	3	2
	非常勤	1	2
ケア	常勤	2	2
	非常勤	3	1
居宅	常勤		
	非常勤		1
虹彩	常勤	2	
	非常勤		
四季咲き	常勤	2	4
	非常勤	4	
深谷	常勤		2
	非常勤	2	
蛍・彩	常勤	3	1
	非常勤	4	3
あじさい	常勤	1	1
	非常勤	2	
計	常勤	13	12
	非常勤	16	7
合計		29	19

イ 月別部署別常勤換算数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	常勤	39.0	39.0	37.0	37.0	38.0	38.0	38.0	38.0	39.0	39.0	39.0	39.0	38.3
	非常勤	16.8	17.8	18.6	18.6	16.6	16.6	15.6	15.6	15.6	14.9	14.9	14.9	16.4
	計	55.8	56.8	55.6	55.6	54.6	54.6	53.6	53.6	54.6	53.9	53.9	53.9	54.7
短期	常勤	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
特養計		58.8	59.8	58.6	58.6	57.6	57.6	56.6	56.6	57.6	56.9	56.9	56.9	57.7
デイ	常勤	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
	非常勤	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	2.3	2.3	2.3	2.3	1.8
	計	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	7.3	7.3	7.3	7.3	6.8
ケア	常勤	9.0	9.0	9.0	9.0	10.0	9.0	9.0	8.0	8.0	9.0	10.0	9.0	9.0
	非常勤	2.8	2.8	2.8	2.8	1.8	1.8	3.8	3.8	4.8	3.8	3.8	3.8	3.2
	計	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	10.8	12.8	11.8	12.8	12.8	13.8	12.8	12.2
GH	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	非常勤	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
	計	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8
居宅	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
	計	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.7
四季咲き	常勤	13.0	15.0	14.0	14.0	15.0	16.0	15.0	15.0	15.0	14.0	13.0	15.0	14.5
	非常勤	9.1	8.6	8.1	8.1	8.1	7.8	7.8	6.8	6.8	7.8	8.8	9.0	8.1
	計	22.1	23.6	22.1	22.1	23.1	23.8	22.8	21.8	21.8	21.8	21.8	24.0	22.6
琥珀	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.8	1.8	1.0	1.0	1.0	1.1
みのり	常勤	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	6.0	6.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	5.8
	非常勤	0.0	0.0	0.6	0.6	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.0
蛍	常勤	9.0	8.0	8.0	7.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.8
	非常勤	1.6	2.6	2.7	2.1	3.1	3.6	4.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	4.0
	計	10.6	10.6	10.7	9.1	10.1	9.6	10.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	10.8
彩	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
虹彩	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	3.0	1.3
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	計	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	2.2	3.2	1.5
あじさい	常勤	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.5
	非常勤	0.9	2.5	2.5	2.5	1.5	1.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5
	計	9.9	11.5	11.5	11.5	10.5	10.5	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0
清掃	非常勤	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
常勤		104.0	105.0	102.0	101.0	104.0	102.0	100.0	98.0	99.0	99.0	99.0	101.0	
非常勤		39.5	42.6	43.6	43.0	40.7	40.9	44.4	45.2	46.0	44.5	45.5	45.7	
計		143.5	147.6	145.6	144.0	144.7	142.9	144.4	143.2	145.0	143.5	144.5	146.7	

(4) 財務

①貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

流動資産	138,251,493	流動負債	97,420,943
固定資産	1,038,189,159	固定負債	484,789,580
		純資産	594,230,129
資産合計	1,176,440,652	負債純資産合計	1,176,440,652

## ②事業活動計算書

自：平成 29 年 4 月 1 日 至：平成 30 年 3 月 31 日

介護保険事業収益	785,267,900
老人福祉事業収益	85,540,247
医療事業収入	3,845,740
経常経費寄附金収入	79,100
<b>サービス活動収益計</b>	<b>874,732,987</b>
人件費	562,524,095
事業費	104,480,535
事務費	143,342,828
減価償却費	63,025,708
国庫補助金等特別積立金取崩額	△28,158,050
サービス活動費用計	845,215,116
<b>サービス活動増減差額</b>	<b>29,517,871</b>
サービス活動外収益計	836,406
サービス活動費用計	4,126,703
<b>サービス活動外増減差額</b>	<b>△3,290,297</b>
<b>経常増減差額</b>	<b>26,227,574</b>
特別収益計	0
特別費用計	0
<b>特別増減差額</b>	<b>0</b>
<b>当期活動増減差額</b>	<b>26,227,574</b>
前期繰越活動増減差額	27,985,790
次期繰越活動増減差額	54,213,364

### ③資金収支計算書

自：平成 28 年 4 月 1 日 至：平成 29 年 3 月 31 日

介護保険事業収入	785,186,938
老人福祉事業収入	86,590,247
医療事業収入	3,845,740
経常経費寄附金収入	10,000
受取利息配当金収入	333
その他の収入	817,028
<b>事業活動収入計</b>	<b>876,450,286</b>
人件費支出	560,686,415
事業費支出	105,202,935
事務費支出	143,242,828
支払利息支出	4,126,703
<b>事業活動支出計</b>	<b>813,258,881</b>
<b>事業活動資金収支差額</b>	<b>63,191,405</b>
施設整備等補助金収入	0
固定資産売却収入	0
施設整備等収入計	0
設備資金借入金元金償還金支出	25,068,500
固定資産取得支出	285,034
施設整備等支出計	25,353,534
<b>施設整備等資金収支差額</b>	<b>△25,353,534</b>
その他の活動収入計	14
その他の活動支出計	32,463,687
その他の活動資金収支差額	△32,463,673
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>5,374,198</b>

### (5) 平成 29 年度提供食数

平成 29 年度提供食数

#### 1. 上里エリア

##### (1) 介護老人福祉施設「青空」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	2,560	2,572	2,671	2,562
5 月	2,651	2,669	2,771	2,655
6 月	2,579	2,603	2,719	2,578
7 月	2,672	2,719	2,727	2,672
8 月	2,601	2,648	2,742	2,600
9 月	2,529	2,583	2,682	2,509
10 月	2,568	2,609	2,692	2,571
11 月	2,476	2,526	2,608	2,475
12 月	2,584	2,606	2,685	2,582
1 月	2,518	2,521	2,594	2,518
2 月	2,319	2,346	2,399	2,280
3 月	2,561	2,572	2,652	2,560

##### (2) ケアハウス「桜草」(特定施設入居者生活介護)

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	787	737	74	827
5 月	807	763	83	851
6 月	803	766	88	844
7 月	836	795	103	847
8 月	815	772	107	839
9 月	791	751	76	833
10 月	822	760	79	844
11 月	818	748	78	838
12 月	850	786	71	860
1 月	827	773	74	840
2 月	749	699	77	761
3 月	831	779	89	846

(3) グループホーム「さくらんぼ」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	218	208	0	217
5月	243	242	0	243
6月	224	217	0	224
7月	245	243	0	246
8月	239	245	0	245
9月	237	236	0	237
10月	245	235	0	245
11月	239	238	0	239
12月	245	244	0	244
1月	244	241	0	244
2月	222	221	0	223
3月	246	245	0	246

(4) 通所介護「ポピー」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	268	285	0
5月	0	333	376	0
6月	0	290	352	0
7月	0	294	333	0
8月	0	312	356	0
9月	0	269	320	0
10月	0	287	338	0
11月	0	306	357	0
12月	0	292	331	0
1月	0	271	309	0
2月	0	277	315	0
3月	0	298	347	0

## 2. 本庄エリア

### (1) 地域密着型ユニット型介護老人福祉施設「四季咲きの杜」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	865	862	0	925
5月	897	897	0	961
6月	870	870	0	930
7月	897	897	0	957
8月	876	876	0	939
9月	867	866	0	929
10月	877	875	0	939
11月	869	868	0	931
12月	908	909	0	970
1月	878	874	0	940
2月	800	803	0	860
3月	882	882	0	944

## 3. 深谷エリア

### (1) サービス付き高齢者向け住宅「グランドケア琥珀」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	782	402	0	901
5月	905	439	0	1,034
6月	880	449	0	1,002
7月	871	444	0	958
8月	820	439	0	926
9月	850	456	0	966
10月	903	517	0	1,024
11月	998	576	0	1,100
12月	1,002	559	0	1,090
1月	956	597	0	1,037
2月	907	554	0	998
3月	979	596	0	1,074

## (2) 通所介護「みのり」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	496	429	0
5月	0	576	469	0
6月	0	561	473	0
7月	0	515	453	0
8月	0	474	413	0
9月	0	489	439	0
10月	0	476	433	0
11月	0	502	441	0
12月	0	497	446	0
1月	0	420	367	0
2月	0	408	352	0
3月	0	431	379	0

## (6) 施設管理

### ①年度総括

29年度は、各拠点ごとの建物や、そこで使用する設備類等の安全性の維持と、利用者、職員がともに快適に過ごせる環境を保持することと、日常及び定期的な点検、法定検査も含め維持管理を行い、各施設の充実を図ることに取り組みました。

各種法定検査、届出については、年間予定表を基に各エリアとも漏れの無いように実施することが出来ました。

建物、設備維持管理については、各施設のロングライフ化を図るために、日常点検を行い経年に応じた建物や設備機器、備品等の劣化の状態を正確に把握し、状況に応じて補修・交換などの対応を行い維持管理に取り組むことが出来ました。

また、建物・設備維持管理以外に、防災訓練などでは、年間予定に基づき実施致しましたが、消防署員に指導を受けるなどの訓練も増やし、内容の充実した訓練実施に努め、防災についても強化を図って行きたいと思えます。

### ②年間実施事業

#### (1) 事業計画取り組み事項

- ① 建物、設備、備品類の維持管理及び環境整備を確実に実施するために、日常点検の充実を図り、施設機能の維持することの取り組み実施。
- ② 各施設とも法令検査、自治体条例に該当する検査・点検の実施。
- ③ 上里エリアのLED照明の拡充を行いエネルギー消費量削減の実施。

## (2) 研修等事業

### ①施設内研修

- ・ 4 月 接遇・マナー研修、
- ・ 6 月 救急対応研修
- ・ 10 月 褥瘡予防
- ・ 2 月 平成 30 年度 介護保険制度改正

### ②施設外研修

- ・ 平成 29 年度児玉郡市防火安全協会特別講習
- ・ 安全運転管理者講習

### ③行事事業

- ・ 全エリア法定検査立会い、法令関係実施結果届出、建物・設備等法令不備箇所修繕
- ・ 上里エリア防災訓練 年間 3 回
- ・ 深谷エリア防災訓練 年間 2 回
- ・ 本庄エリア防災訓練 年間 2 回

# 事業状況報告

特別養護老人ホーム 青空 本館

## 1 年度総括

平成29年度では、介護の基本を学び、介護の楽しさ、やりがいをそれぞれが見つけられ、介護に対する思いを具現化できる力をつけることにより、サービスの向上につながられる事を目指した年度でした。

介護の基本を学ぶため、食事・入浴・排泄のミニ研修を行い、主催者側はもちろんの事、出席者も改めて基本を学ぶことができましたが、人間力を高める研修では、気配りの意識・人間としての気づきは全体的に低くサービスの向上につながりませんでした。様々な価値観に触れ理解する事によって気配り・気づきを育んでいく必要があると考えます。

係活動では、各係目標を掲げ活性化を図りました。目標に沿って活動を行うことができ充実した係活動が行えました。

働きやすい職場環境を整えるために導入した介護ロボットでは、装着することが当たり前前の職場環境を作ることができず、使用頻度が激減しました。介護ロボットを使用していることが当たり前前の職場環境を作り、職員の負担を軽減させ、利用者の生活を守る為にも業務内容を見直し効率化を図る必要があると考えます。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

- ①人間力を高める研修を実施。
- ②青空本館・新館合同での三大介護（食事・入浴・排泄）の職場内研修を実施。
- ③施設外研修の参加。
- ④係活動の実施。
- ⑤介護ロボットの導入。
- ⑥座位を保持したまま入浴できる特別浴の実施。
- ⑦タブレット・端末機器の操作方法の見直しと改善。

### (2) 研修等事業

#### ①施設内研修

- ・ 4月 チームビルディング研修
- ・ 6月 救急対応・看取り介護
- ・ 8月 入浴ミニ研修
- ・ 10月 褥瘡予防研修
- ・ 11月 食事ミニ研修
- ・ 12月 排泄ミニ研修
- ・ 2月 介護保険の改正について説明研修

#### ②施設外研修

- ・ 褥瘡対策・感染対策研修
- ・ 何のための介護研修

- ・ 看取りケア研修
- ・ 摂食・嚥下の基礎知識研修
- ・ リフレ排泄ケアの達人養成講座研修

(3) 行事事業

- ・ 毎月 アニマルセラピー 毎月第2日曜日
- ・ 毎月音楽療法 毎月第1・第3火曜日
- ・ 4月 大光寺外出レク、避難訓練・消防訓練
- ・ 5月 行事レク(ドライブ)
- ・ 6月 食事会(うなぎ)
- ・ 7月 外食レク、納涼祭
- ・ 8月 流しそうめん、慰問(鳴子)
- ・ 9月 おやつレク、敬老会、寿司出前レク
- ・ 10月 行事レク(ドライブ)
- ・ 11月 買い物外食ツアーレク
- ・ 12月 バイキングレク、避難訓練(夜間想定)
- ・ 1月 青空神社初詣
- ・ 2月 豆まき、バイキングレク、健康祈願祭

### 3 稼働状況

平成29年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

( ) 内は前年度数

<上半期>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30
	新規入所者数	10	3	0	0	1	3
	退所者数	0	3	0	0	2	2
	延人数	2,650	2,745	2,696	2,761	2,725	2,669
	入所利用率	98.1%(99)	98.4%(97.7)	99.9%(98.4)	99%(98.3)	97.7%(97.6)	98.9%(99)
	待機者数	50	51	50	48	52	52
	要介護1	30	31	30	31	31	30
	要介護2	60	62	60	62	62	30
	要介護3	356	396	419	430	386	444
	要介護4	1,544	1,560	1,499	1,580	1,581	1,475
	要介護5	660	696	688	658	665	690
平均介護度	4.04(3.96)	4.03(3.97)	4.02(4.01)	4.00(4.01)	4.02(4.01)	4.04(4.02)	
加算状況	日常生活継続支援	2,650	2,745	2,696	2,761	2,725	2,669
	加算件数・請求額	954,000	988,200	970,560	993,960	981,000	960,840
	看護体制加算(Ⅰ)	2,650	2,745	2,696	2,761	2,725	2,669
	加算件数・請求額	106,000	109,800	107,840	110,440	109,000	106,760
	看護体制加算(Ⅱ)	2,650	2,745	2,696	2,761	2,725	2,669
	加算件数・請求額	212,000	219,600	215,680	220,880	218,000	213,520
	夜勤職員配置	2,650	2,745	2,696	2,761	2,725	2,669
	加算件数・請求額	344,500	356,850	350,480	358,930	35,425	346,970
	個別機能訓練	2,314	2,526	2,646	2,761	2,709	2,634
	加算件数・請求額	277,680	303,120	317,520	331,320	325,080	316,080
	栄養マネジメント	2,314	2,526	2,648	2,761	2,709	2,634
	加算件数・請求額	323,960	353,640	370,720	386,540	379,260	368,760
	口腔衛生管理体制	89	91	90	90	91	92
	加算件数・請求額	26,700	27,300	27,000	27,000	27,300	27,600
	経口維持	18	18	19	18	18	18
	加算件数・請求額	90,000	90,000	93,360	90,000	90,000	90,000
	療養食	0	0	30	31	31	30
	加算件数・請求額	0	0	5,400	5,580	5,580	5,400
	看取り介護	0	0	0	0	30	30
	加算件数・請求額	0	0	0	0	65,280	65,280
加算請求合計額	2,334,840	2,448,510	2,458,560	2,524,650	2,235,925	2,501,210	
保険請求合計額	22,286,340	23,061,920	22,701,610	23,233,560	23,037,770	22,574,700	
(前年度)	19,835,540	20,198,410	19,708,260	20,340,510	20,301,710	19,890,960	
前年差額	2,450,800	2,863,510	2,993,350	2,893,050	2,736,060	2,683,740	

平成29年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報  
( )内は前年度数

<下半期>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	28	31	365
	新規入所者数	2	2	1	5	3	3	33
	退所者数	2	2	4	5	1	4	25
	延人数	2,752	2,643	2,673	2,647	2,433	2,660	32,054
	入所利用率	98.6%(97.6)	97.8%(97.9)	95.8%(97.7)	94.9%(97.9)	96.5%(96.1)	95.3%(96.5)	97.6%(97.8)
	待機者数	47	45	42	46	42	43	
	要介護1	31	30	31	31	28	31	365
	要介護2	31	30	31	31	28	31	518
	要介護3	440	427	469	471	450	441	5129
	要介護4	1,546	1,551	1,537	1,482	1,279	1,482	18,116
	要介護5	704	605	605	632	648	675	7926
平均介護度	4.04(4.02)	4.01(4.00)	3.99(3.97)	4.00(4.00)	4.02(4.01)	4.03(4.02)	4.02(4.00)	
加算状況	日常生活継続支援	2,752	2,643	2,673	2,647	2,433	2,660	32,054
	加算件数・請求額	990,720	951,480	962,280	952,920	875,880	957,600	11,539,440
	看護体制加算(Ⅰ)	2,752	2,643	2,673	2,647	2,433	2,660	32,054
	加算件数・請求額	110,080	105,720	106,920	105,880	97,320	106,400	1,282,160
	看護体制加算(Ⅱ)	2,752	2,643	2,673	2,647	2,433	2,660	32,054
	加算件数・請求額	220,160	211,440	213,840	211,760	194,640	212,800	2,564,320
	夜勤職員配置	2,752	2,643	2,673	2,647	2,433	2,660	32,054
	加算件数・請求額	357,760	343,590	347,490	344,110	316,290	345,800	3,848,195
	個別機能訓練	2,657	2,609	2,654	2,565	2,403	2,655	31,133
	加算件数・請求額	318,840	313,080	318,480	307,800	288,360	318,600	3,735,960
	栄養マネジメント	2,657	2,609	2,654	2,565	2,396	2,656	31,129
	加算件数・請求額	371,980	365,260	371,560	359,100	335,440	371,840	4,358,060
	口腔衛生管理体制	92	91	89	90	89	89	1,083
	加算件数・請求額	27,600	27,300	26,700	27,000	26,700	26,700	324,900
	経口維持	18	16	18	18	17	15	211
	加算件数・請求額	90,000	80,000	90,000	90,000	85,000	75,000	1,053,360
	療養食	31	30	31	31	28	31	304
	加算件数・請求額	5,580	5,400	5,580	5,580	5,040	5,580	54,720
	看取り介護	30	30	60	30	30	60	300
	加算件数・請求額	65,280	65,280	130,560	65,280	65,280	130,560	652,800
加算請求合計額	2,558,000	2,468,550	2,573,410	2,469,430	2,289,950	2,550,880	29,413,915	
保険請求合計額	23,294,610	22,314,920	22,640,370	22,308,720	20,597,740	22,572,970	270,625,230	
	(前年度)	20,320,000	19,885,630	20,371,660	20,471,040	18,164,130	20,162,260	239,650,110
	前年差額	2,974,610	2,429,290	2,268,710	1,837,680	2,433,610	2,410,710	30,975,120

平成29年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況  
( )内は前年度数

<上半期>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	
	新規利用者数	3	2	0	2	1	1	
	利用終了者数	11	2	0	1	1	2	
	延人数	149	167	144	161	160	147	
	利用稼働率	99.3%(101)	107%(105)	96.0%(103)	103%(104)	103%(104)	98%(102)	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	4	6	7	7	3	4	
	要介護2	0	0	0	0	0	0	
	要介護3	71	52	27	24	33	25	
	要介護4	41	75	80	99	93	87	
	要介護5	32	34	30	31	31	29	
	平均介護度	3.66(3.31)	3.78(3.45)	3.88(3.44)	3.91(3.40)	3.93(3.40)	3.94(3.60)	
	加算状況	介護給付	機能訓練	148	164	141	158	157
加算件数・請求額			17,760	19,680	16,920	18,960	18,840	17,400
夜勤職員配置			148	164	141	158	157	145
加算件数・請求額			19,240	21,320	18,330	20,540	20,410	18,850
サービス提供体制			148	164	141	158	157	145
加算件数・請求額			26,640	29,340	25,200	28,440	28,260	26,100
個別機能訓練			0	0	5	20	24	26
加算件数・請求額			0	0	2,800	11,200	13,440	14,560
送迎			40	35	35	35	39	26
加算件数・請求額			73,600	64,400	64,400	64,400	71,760	47,840
長期利用者		33	62	78	90	84	58	
提供減算件数・請求額		-9,900	-18,600	-23,400	-27,000	-25,200	-17,400	
予防給付		機能訓練	0	0	0	0	0	0
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0
		サービス提供体制	0	0	0	0	0	0
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0
		送迎	0	0	0	0	0	0
加算件数・請求額		0	0	0	0	0	0	
30日超分		1	3	3	3	3	2	
全額自己負担額		8,910	24,400	25,070	25,070	25,070	16,930	
加算請求合計額	136,250	140,540	129,320	141,610	152,580	124,280		
保険請求合計額	1,277,970	1,404,940	1,220,280	1,371,400	1,376,410	1,262,820		
	(前年度)	3,555,140	3,867,070	3,649,260	3,837,180	3,799,990	3,715,010	
	前年差額	-2,277,170	-2,462,130	-2,428,980	-2,465,780	-2,423,580	-2,452,190	
28年度保険請求合計額	23,390,680	24,466,860	23,357,520	24,177,690	24,414,180	23,605,970		
29年度保険請求合計額	23,564,310	24,065,480	23,921,890	24,604,960	24,101,700	23,837,520		
前年差額	173,630	401,380	564,370	427,270	312,480	231,550		

平成29年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況  
( )内は前年度数

<下半期>

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	28	31	365	
	新規利用者数	2	3	4	2	2	4	26	
	利用終了者数	1	2	2	3	1	4	30	
	延人数	158	163	188	178	155	194	1964	
	利用稼働率	102%(101)	108%(100)	121%(96.6)	114%(96.6)	110%(100)	125%(100)	107%(101)	
	要支援1	0	8	0	0	0	0	8	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	6	6	6	6	9	8	72	
	要介護2	0	16	11	19	9	17	72	
	要介護3	14	0	8	4	20	59	337	
	要介護4	97	80	79	85	80	53	949	
	要介護5	30	51	81	60	34	53	496	
	平均介護度	3.99(3.65)	3.86(3.52)	4.17(3.39)	4.00(3.39)	3.80(3.59)	3.66(3.99)	3.92(3.51)	
加算状況	介護給付	機能訓練	147	153	185	174	152	190	1,914
		加算件数・請求額	17,640	18,360	22,200	20,880	18,240	22,800	229,680
		夜勤職員配置	147	153	185	174	152	190	1,914
		加算件数・請求額	19,110	19,890	24,050	22,620	19,760	24,700	248,820
		サービス提供体制	147	153	185	174	152	190	1,914
		加算件数・請求額	26,460	27,540	33,300	31,320	27,360	34,200	344,160
		個別機能訓練	30	29	30	30	27	13	234
		加算件数・請求額	16,800	16,240	16,800	16,800	15,120	7,280	131,040
		送迎	25	30	32	25	25	41	388
		加算件数・請求額	46,000	55,200	58,880	46,000	46,000	75,440	713,920
	長期利用者	86	67	60	101	81	62	862	
	提供減算件数・請求額	-25,800	-20,100	-18,000	-30,300	-24,300	-18,600	-258,600	
	予防給付	機能訓練	0	8	0	0	0	0	8
		加算件数・請求額	0	960	0	0	0	0	960
		サービス提供体制	0	8	0	0	0	0	8
		加算件数・請求額	0	1,440	0	0	0	0	1,440
		送迎	0	2	0	0	0	0	2
	加算件数・請求額	0	3,680	0	0	0	0	3,680	
	30日超分	3	2	2	4	3	4	33	
	全額自己負担額	25,070	16,930	16,930	34,510	25,070	31,870	275,830	
加算請求合計額	125,280	140,140	154,160	141,830	127,250	177,690	1690930		
保険請求合計額	1,275,680	1,383,210	1,639,400	1,499,610	1,298,070	1,623,530	16,633,320		
(前年度)	3,779,250	3,580,650	3,527,240	3,538,790	3,342,750	3,832,700	44,025,030		
前年差額	-2,503,570	-2,197,440	-1,887,840	-2,039,180	-2,044,680	-2,209,170	-27,391,710		
28年度保険請求合計額	24,099,250	23,466,280	23,898,900	24,009,830	21,506,880	24,196,500	284,590,540		
29年度保険請求合計額	24,570,290	23,698,130	24,279,770	23,808,330	21,895,810	23,994,960	286,343,150		
前年差額	471,040	231,850	380,870	-201,500	388,930	201,540	3,583,410		

# 事業状況報告

特別養護老人ホーム 青空新館

## I 年度総括

平成 29 年度は 1 つ 1 つの支援には意味があり、その意味を理解するために振り返りのための 1 年と考え「その人らしい生活の実現」に向け、基礎知識の復習を委員会形式で進めてきました。また、地域福祉への情報の発信についても取り組みを行いました。

委員会活動については、食事・入浴・排泄・認知症について各委員メンバーで基礎知識を再度学習することで、基礎知識資料を作成し、新館職員全員が同じ知識を共有すると共に、今後の新入職員についても資料を活用することで、同様の知識の習得に繋がっていきます。

地域福祉への情報発信については、青空既存・新館合同で介護・健康相談を町のイベントに参加し行いました。今後についても、継続した取り組みを行っていきます。

## II 年度実施事業

### 事業計画取り組み事項

#### 1 「その人らしい生活の実現」に向けて。

食事・入浴・排泄・認知症についての基礎知識の復習を行い、支援の意味を再認識することで「その人らしい生活の実現」に向けて歩んでいきます。

#### (1) 食事・入浴・排泄・認知症についてチームを作り、これまでの学習内容を復習し支援のための資料を作成します。

・それぞれのチームが基礎知識を復習し、基礎資料を作成することで、統一した知識の習得に繋げる事が出来ました。今後は、新入職員指導に基礎資料を活用し指導を行っていきます。

#### (2) フロアー会議を中断し、チーム会議を行い、必要に応じてフロアー会議・全体会議を開催します。

#### (3) 係活動を中断し、それぞれのチームがそれぞれの場面に依じて事故防止の対策を検討していきます。

・チーム会議を中心に活動を行い、必要に応じて事故防止の検討と、全体会議を開催し活動しました。

#### (4) 個人担当と夜勤は平成 28 年度同様に行っていますが、日中のフロアー固定を緩和していきます。

・日中のフロアー固定を緩和し、日勤帯については各フロアーの職員が協力し合い支援を行いました。

#### 2 「その人らしい生活の実現」に向けて取り組んでいきます。

(1) 利用者の誕生日はアセスメント内容から、どのようにお祝いされたいのかを考え個人担当がご家族等と相談し行っていきます。また、利用者個人でのレク活動についても考えていきます。

・誕生日については、個人担当がご家族と相談のもとお祝いする事が出来ましたが、利用者個人のレクについては特定の利用者に対してのみの取り組みとなっており、今後についても個人担当での企画立てが課題となっています。

(2) 施設外研修への参加は個人での参加を継続しましたが、自発的な参加は出来ませんでした。

3 離職率改善とチームケアに努めていきます。

・チーム活動を行う事で、部分的にはありますが意識の統一が図れるようになってきていますが、チームとしてのコミュニケーションがまだまだ足りていないことが課題となっています。

4 地域福祉への情報発信に取り組んでいきます。

・町の行事に介護・健康相談会として参加する事で、地域の方と直接触れ合う機会を設けました。

実際に介護についての相談はごくごく僅かの方で、介護の情報の発信を継続して行って行く必要があり、今後も継続して行きます。

5 青空合同ミニ研修を行います。

・青空既存・新館合同で職員が主体となりミニ研修を開催する事で、知識・技術の向上を図る事が出来ました。

## 研修等事業

1 施設内研修

4月：コミュニケーション研修

6月：看取り・救急対応研修

10月：感染症・身体拘束研修

2月：看取り・褥瘡予防研修

2 青空合同ミニ研修

5月：入浴ミニ研修

8月：排泄ミニ研修

12月：食事ミニ研修

3 地域福祉事業

11月：介護・健康相談会（上里町ふれあい祭り）

## 行事事業

## 1 実施行事

- 4月：お花見・お好み焼き（園庭）
- 5月：お茶会
- 6月：喫茶店・たこ焼き
- 7月：納涼祭（園庭）
- 8月：流しそうめん（ホール）
- 9月：お月見（屋上）
- 10月：秋の味覚・紙芝居
- 11月：餃子パーティー・DVD鑑賞
- 12月：忘年会・クリスマス会
- 1月：書初め・青空神社初詣
- 2月：豆まき（ホール）
- 3月：ひな祭り・リラクゼーション

\* 個人担当：誕生会・外出レク等企画、実施

# 事業状況報告

デイサービスセンター ポピー

## 1 年度総括

介護保険制度開始から17年が経過し、超高齢社会の渦中、要介護者を受け入れるデイサービスの数はその社会の経過に比例し増加の道をたどっていました。しかし前回の改正の影響などから、ここにきてわずかながら減少に転じています。小規模の事業所数は大きく減り、平成29年介護事業経営実態調査からも社会福祉法人のデイサービスについては収支比率の悪化が顕著です。ポピーも例にもれずここ数年の収益は減少しており、更には平成30年度の介護報酬の改定では、現サービスをそのまま提供すると減収となります。

平成29年事業計画で目標稼働率を80%に掲げました。ケアハウス桜草入居者の利用や、定員25名ということもあり、7、8、11月には80%に乗りました。職員体制が整い12月からは再度定員30名となり、率としては下がりましたが、前年度からは上昇に転じました。りんどう、あじさいケアセンター、蛍ケアセンターからも新規利用者の紹介も一定数受けております。また今年度の特徴としては半日利用のニーズや第2号被保険者の利用が増えたことです。今後もそのような利用方法の増加が考えられるので、それに応えられる体制を整えていかなければなりません。ここ数年職員の大幅な入れ替わりがなく、職員間でも情報の共有や各自の役割に責任を持ち行えております。ただ多様な受け入れに対応し多岐にわたる役割を果たせるように、また、減収を抑えるために現加算算定の増加と新規加算をしっかりと算定していくためにも、資格取得をはじめとする個々のスキルアップをしていかなければなりません。

上里町総合事業においても高齢者の自立支援を銘打っており、町と引き続き連携を図り、今年度も新たに受け入れた生活支援サポーター養成にも足並みをそろえていきます。社会福祉法人におけるデイサービス事業はその地域の介護資源の一部であるという考えに立ち、蓄積されたノウハウを地域及び利用者家族に還元していきます。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

- ・ 地域交流：児玉郡市ふれあい作品展への出展  
賀美小学校社会福祉施設見学  
上里町総合事業生活支援サポーター養成講座

### (2) 研修等事業

#### ①施設内研修

- 4月 接遇・マナー      6月 心肺蘇生・AED講習
- 10月 褥瘡      2月 介護保険改正

#### ②施設外研修

- ・ 埼玉県サービス事業者集団指導（5月）
- ・ 介護保険改正に向けて（11月）
- ・ 介護職員の薬の知識（1月）

・高齢者自立支援マニュアル（2月）

（3）行事事業

- 4月 誕生会、買い物ツアー、花見（桜・若泉公園、） 外食（イオン）  
焼まんじゅう販売
- 5月 誕生会、買い物ツアー、花見（牡丹・善台寺、バラ・玉村北部公園）  
ソフトクリーム作り
- 6月 誕生会、買い物ツアー、外出（上里 SA、コストコ）、  
おやつ作り（じゃがいも）
- 7月 誕生会、買い物ツアー、アイスクャンディ売り、外出（からかーぜ）  
慰問（ハーモニカ）
- 8月 誕生会、キャバレー、カキ氷レク、梨（帯刀）
- 9月 誕生会、買い物ツアー、ふれあい作品展、敬老会、花見（コスモス・神川）
- 10月 誕生会、買い物ツアー、外食（松栄庵、イオン、）、慰問（大正琴）  
外出（からかーぜ）
- 11月 誕生会、買い物ツアー、外食（サイゼリア）、賀美小交流、
- 12月 誕生会、買い物ツアー、年末お楽しみ会、慰問（フォークソング）、
- 1月 誕生会、買い物ツアー、初詣、
- 2月 誕生会、買い物ツアー、
- 3月 誕生会、買い物ツアー、外食（ガスト、かつはな）、+花見（桜・児玉）

### 3 稼働状況

上半期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	運営日数	20	23	22	21	23	21	
	新規利用者数	6	1	1	3	0	2	
	利用終了者数	2	0	0	1	0	3	
	総合事業	支援1	111,240	126,630	127,710	127,710	130,410	119,760
		支援2	160,900	168,850	144,100	118,110	160,730	149,230
		元気通所	10,480	11,570	10,480	7,480	11,570	10,480
		総合計	282,620	307,050	282,290	253,300	302,710	279,470
	介護	介護1	560,000	705,400	689,520	771,160	697,420	637,200
		介護2	465,460	613,620	607,890	623,790	636,910	613,320
		介護3	369,480	546,720	518,600	496,380	515,430	250,680
		介護4	286,080	424,970	392,970	386,120	472,660	460,200
		介護5	69,770	149,610	151,710	143,560	151,170	139,730
		介護計	1,750,790	2,440,320	2,360,150	2,421,010	2,473,590	2,101,130
	その他							
合計	2,033,410	2,747,370	2,642,440	2,674,310	2,776,300	2,380,600		
延べ人数	362	459	405	433	463	400		
稼働率	72.4	79.8	73.6	82.5	80.5	76.2		
サービス加算状況	入浴介助加算	97,500	108,500	126,000	134,000	137,500	123,000	
	運動器機能向上（予防）	6,750	6,750	6,750	4,500	2,250	2,250	
	機能訓練（介護）	9,520	17,920	17,360	19,600	15,680	13,440	
	サービス提供（予防）	4,080	4,320	4,320	4,320	4,800	4,800	
	サービス提供（介護）	15,720	20,160	19,500	20,040	20,400	17,580	
	送迎減算	-113,460	-129,910	-126,900	-136,300	-123,800	-99,360	
保険請求額合計（処遇含まず）	1,949,713	2,501,753	2,328,368	2,429,222	2,519,563	2,186,293		

下半期

			10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働状況	運営日数		22	22	20	20	20	22
	新規利用者数		3	0	1	1	2	3
	利用終了者数		1	1	0	0	1	1
	総合事業	支援1	127,710	119,620	126,360	130,140	111,240	127,710
		支援2	136,320	118,110	114,220	72,670	80,450	83,100
		元気通所	17,586	23,650	22,560	22,560	22,560	22,560
		総合計	281,616	261,380	263,140	225,370	214,250	233,370
	介護	介護1	686,160	759,600	634,080	860,520	803,560	877,840
		介護2	668,760	686,040	687,050	498,250	587,800	651,190
		介護3	189,460	189,460	36,130	117,000	124,800	146,400
		介護4	628,290	682,960	537,280	416,880	440,920	460,720
		介護5	131,460	96,720	188,240	227,760	175,240	219,440
		介護計	2,304,130	2,414,780	2,082,780	2,120,410	2,132,320	2,355,590
	その他				8,000	8,000	20,000	
合計		2,585,746	2,676,160	2,345,920	2,353,780	2,354,570	2,608,960	
延べ人数		423	440	407	385	397	446	
稼働率		76.9	80.0	67.8	64.2	66.2	67.6	
サービス加算状況	入浴介助加算		127,500	129,500	118,500	120,000	123,000	138,000
	運動器機能向上(予防)		2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250
	機能訓練(介護)		19,040	15,680	24,640	31,360	20,720	27,440
	サービス提供(予防)		4,320	5,280	3,840	3,600	3,120	3,360
	サービス提供(介護)		18,960	20,040	17,400	18,060	18,240	20,220
	送迎減算		-107,350	-121,450	-100,300	-102,930	-104,060	-110,640
保険請求額合計(処遇含まず)			2,362,335	2,425,812	2,169,245	2,594,482	2,162,856	2,384,777

# 事業状況報告

ケアハウス 桜草

## 1 年度総括

平成29年度の取り組みとして、利用者への接遇マナーや稼働率の安定化、特定施設に限らずに、ケアハウスに居住しながら、在宅サービスを併用した生活スタイルを構築していく等を中心に実施しました。

接遇マナーに関しては、職員会議等を通じた定期的な啓発を行いました。

入居稼働率に関しても、年度当初は特定利用を解除し数値が落ちてしまいましたが、年度の終盤にかけて、入居者等の状態等に合わせ、一般利用者から特定利用への切り替えを行いました。在宅サービスを併用した生活スタイルも入居者に合わせて提供できてきたと感じていますが、状態が低下した時に、特定利用することで、生活の中の楽しみなどを提供していくかが今後の課題の一つとなっています。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

- ①係活動 ※支援のための環境整備等
- ②ニーズ抽出シートを用いたカンファレンスの開催
- ③在宅サービスを併用した生活スタイルの構築

### (2) 研修等事業

#### ①施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 7月 緊急時の対応法研修
- 10月 褥瘡予防の研修
- 2月 介護保険制度等の研修

#### ②施設外研修

- 3月 上里町 高齢者虐待防止啓発講座

#### ③部署研修

- 5月 虐待防止研修

### (3) 行事事業

- 4月 ららん藤岡へ外出レク
- 5月 上里サービスエリアへ外出レク
- 6月 ららん藤岡へ外出レク
- 7月 納涼祭
- 8月 昼食バイキング

- 9月 上里サービスエリアへ外出レク
- 10月 ららん藤岡へ外出レク
- 11月 昼食バイキング
- 12月 クリスマス会 もちつき会
- 1月 新年会
- 2月 健康祈願祭
- 3月 昼食バイキング

### 3 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
全体〔延べ人数〕	879	929	882	930	899	869	888	866	899	884	814	880	10619	
新規入居者数	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4	
退居者数	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	4	
特定利用〔延べ人数〕	470	495	462	465	455	450	478	480	496	520	504	508	5783	
特定利用者〔平均介護度〕	2.5	2.5	2.3	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	2.1	2.4	
特定 利用 延 人数	要支援1	49	31	30	31	31	30	31	30	31	45	56	62	457
	要支援2	30	62	72	62	62	60	75	90	93	93	84	62	845
	要介護1	30	62	72	62	62	60	75	90	93	93	84	154	937
	要介護2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	30	364
	要介護3	90	93	90	93	83	90	93	90	62	62	56	44	946
	要介護4	141	154	120	124	124	120	124	120	124	124	140	124	1539
	要介護5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
一般入居者実人数	13	14	14	15	15	14	14	14	14	12	12	12	163	

# 事業状況報告

グループホーム さくらんぼ

## I 平成29年総括

平成29年度グループホームでは「利用者様が最後まで安心して落ち着いた生活」ができる様に支援をしてまいりましたが、利用者様の高齢化・重度化が進み、認知症状も重度化しているのが現状です。

その為、職員が重度化した認知症に対しても的確に対応できる様に、外部研修への参加により知識を高め、他の職員とも共有することで利用者様に、安心して落ち着いた生活の援助を行ってまいりました。

職員も、外部研修に参加することにより、知識の向上とともに他の施設の方との交流などが刺激になり介護に対する考え方や、行動に変化が出てきています。更に、知識の向上と様々な情報や刺激を得られる様に、外部研修への参加が出来る体制を整えていきます。

平成29年度、看取りの事例はありませんでした。利用者様の入院から退所に至ったケースがありました。入所にあたっては、他部署の協力の元、早期対応を行う事が出来ました。平成30年も稼働率の安定の為に、退所時には早期対応に努めるとともに、利用者様が入院を長くされると状態の低下が見られる事が多い為、早期退院への働き掛けを行い、利用者様の状態の安定と稼働率の安定に努めます。

グループホームさくらんぼは、利用者様・ご家族から好評価が得られる様な援助を目指し、すべての利用者様が安心して自分らしく、落ち着いた生活を送っていただける支援をしてまいります。

## II 年度実施事業

### 1 事業計画取り組み事業

- ① 運営推進会議(2か月に1度、年6回開催)
- ② 地域住民へのさくらんぼ便り回覧(毎月)
- ③ 外部評価指導
- ④ 大正琴ボランティア
- ⑤ 民謡ボランティア
- ⑥ カラオケボランティア
- ⑦ フォークソングボランティア
- ⑧ コーラスボランティア
- ⑨ 外食(年4回)
- ⑩ お花見(4月・5月・6月・10月)

### 2 研修等事業

#### (1) 施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 6月 救急対応研修
- 10月 褥瘡予防研修

2月介護保険制度改正研修

(2) 施設外研修

6月認知症の人の生活障害の理解とケア研修

7月介護施設における看取りケア研修

9月認知症の薬物療法・行動・心理症状と身体合併治療研修

10月医療福祉現場で活かすアンガーマネジメント研修

11月ダメだし認知症ケア研修

11月成年後見人制度研修

### 3 行事事業

4月桜の花見・外食

5月ぼたん花見・外食・母の日・端午の節句・バイキング

6月紫陽花花見・外食

7月納涼祭

8月すいか割り・バイキング・カラオケボランティア

9月誕生会(大正琴ボランティア)・お月見

10月誕生会・コスモス花見・外食

11月誕生会(コーラスボランティア)

12月誕生会(民謡ボランティア)

1月誕生会(フォークソングボランティア)

2月誕生会(カラオケボランティア)・健康祈願祭・バイキング・節分

3月誕生会(民謡ボランティア)・ひなまつり

### Ⅲ 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
月初入居者	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	95	
月末入居者	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	94	
新規入居者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
退 所 者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
介 護 度 別	要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	余介護2	340	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	699
	要介護3	120	123	90	93	93	90	93	90	93	93	56	62	1,216
	要介護4	0	0	15	31	31	30	31	30	31	31	56	62	0
	要介護5	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
	傾	220	248	225	248	248	240	248	240	248	248	224	248	2,900
保険請求額	1,837,017	2,065,716	1,749,420	2,214,090	2,085,183	2,017,890	2,085,183	2,017,890	2,085,183	2,085,183	1,888,128	2,090,448	24,221,331	
サービス提供	26,400	29,640	25,200	31,830	44,640	43,200	44,640	43,200	44,640	44,640	40,320	44,640	462,900	
初期加算	0	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,000	

# 事業状況報告

居宅介護支援センター りんどう

## 1 29年度総括

平成29年度4月から3名体制とし、特定事業所加算の算定により収益の向上を図ってきましたが、12月より再度2名体制となり、収益の減少から新規獲得と介護給費以外の委託業務（他自治体要介護認定調査・上里町生活実態把握調査）を積極的に引き受け、介護給付費以外の収益に努めてまいりました。

3月末時点での受け持ち人数は、事業対象者4名、要支援者20名、要介護者44名、計69名の為、現状維持の受け持ち人数と介護給費以外の収益向上に努めていきたいと思えます。

平成30年度介護保険制度改正では今まで以上に医療と介護の連携が強化され、更なる自立支援、重度化防止という具体的な結果がより求められている事から、平時からの医療機関との連携、事業所間との情報共有に努め、利用者様とその家族様が安心した在宅生活を送れるよう、最善のケアプランが提供できるよう取り組んでいきます。

## 2 29年度実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

- ・ 居宅介護支援事業（アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・評価・請求業務・相談業務等）
- ・ 上里町生活実態把握事業
- ・ 上里町地域ケア会議参加
- ・ 神川町、他保険者要介護認定調査

### (2) 研修等事業

#### ①施設内研修

- ・ 4月 接遇マナー研修
- ・ 6月 救急対応研修
- ・ 10月 褥瘡予防研修
- ・ 2月 平成30年度介護保険制度改正について

#### ②施設外研修

- ・ 奇数月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 4月、7月 児玉郡市ケアマネ連絡会居宅事業所研修会
- ・ 4月、6月、9月一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会スキルアップ研修
- ・ 10月 埼玉県老人福祉施設協議会 児玉支部  
児玉郡市ケアマネ専門員連絡会 合同研修会

# 事業状況報告

定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
あじさいケアセンター

## 1、年度総括

あじさいケアセンターは、当法人が掲げている「在宅・施設サービス」のそれぞれが相互に連携することにより、「住みなれた家で暮らしたい」という切実な希望に応える事業として平成28年4月1日に事業開始となり2年が経過しました。

本事業は「柔軟なサービス提供」の中で、施設サービス、在宅サービスが連携し、また24時間を通じて医療と介護が一体的に受けられる事業として今後益々加速する高齢化、そして多様化する価値観に対応するべく上里町の公募事業として運営しています。

事業開始から様々な手段で周知活動を行いました。地域における定期巡回、随時対応型訪問介護看護事業の知名度はまだまだ高いとは言えず、実際のサービス提供に結びつく事例は多いとは言えません。上里地域でサービスを展開するにあたっては周知のためのアプローチ方法を確立し事業運営の磐石な基盤を構築していくことが今後も本事業の最大の課題と考えます。

また、実際のサービス提供を通じて地域の利用者様と御家族様にはもちろんのこと、居宅介護支援事業所の介護支援専門員の方々、医療機関や行政機関の方々との密な関わりの中で信頼と安心を得られる事業運営を行っていきたいと考えています。

## 2、年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

#### ア、事業周知活動

##### ①地域のケアマネジャー

- ・ 児玉圏域ケアマネ連絡協議会内での事業内容の勉強会の開催
- ・ 利用実績、モニタリング表を提供する際に事業内容等の質問受付や事例報告の実施
- ・ 定期巡回事業の内容を周知してもらうための定期訪問の実施

##### ②医療機関

- ・ 地域連携室へ、退院後の具体的なサービス提供についての情報提供
- ・ 介護・医療連携推進会議内で利用実績、サービス提供内容の報告

##### ③地域住民等

- ・ 上里町認知症カフェ「こむぎっち認知症カフェ」への参加
- ・ 「上里町商工会上里ふれあい祭り」
- ・ 広報「かみさと」平成29年4月号への掲載依頼
- ・ 上里町内公共機関訪問にてパンフレット配布
- ・ 上里町内ボランティア団体へのパンフレット配布
- ・ 住民向け事業広告掲載（マイナビ本庄版）

④法人内居宅サービス利用者

- ・デイ、ショート利用者に対して利用提案書を用いての案内実施

イ、近隣市町村在住の利用者ニーズへの対応

- ・他市町村在住の利用者からの問い合わせに対して上里町と利用者在住の保険者に報告・相談を通じて指定申請の実施  
(指定市町村 本庄市、神川町、群馬県藤岡市、高崎市新町)

3、研修等事業

(1) 施設内研修

- 4月 接遇コミュニケーション研修
- 6月 ポジショニング研修
- 10月 AED 研修

(2) 施設外研修

- 7月13日 児玉圏域ケアマネ連絡会（本庄文化会館）  
(定期巡回制度、サービス内容、事例報告)
- 11月29日 定期巡回・随時対応型サービス事業者連絡会  
(埼玉県勤労者福祉センターときわ会館)
- 12月13日 本庄市地域連携懇親会にて事業説明及び事例報告  
(吉沢病院)
- 12月21日 くすの木病院連携室相談員への事業説明、事例報告

4、稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
利用開始者	3	3	1	0	3	1	2	2	1	2	2	2	1.83
利用終了者	1	3	2	1	3	0	2	2	0	3	3	1	1.75
介護のみ	6	8	8	8	8	10	10	6	9	9	8	10	8.33
介護・看護	10	11	9	8	8	8	8	12	10	9	9	8	9.16
総人数	16	19	17	16	16	18	18	18	19	18	17	18	17.5
介護度	要介護1	5	6	7	7	5	7	6	7	6	5	6	6.16
	要介護2	1	3	2	2	2	2	3	5	4	4	4	3.08
	要介護3	2	3	3	2	4	4	1	1	2	2	2	2.25
	要介護4	6	2	3	3	3	3	5	5	4	4	6	4.08
	要介護5	2	4	2	2	2	2	2	1	1	2	1	1.83
平均介護度	2.93	2.57	2.47	2.43	2.68	2.5	2.55	2.44	2.36	2.55	2.35	2.72	2.54
定期訪問	950	1056	1110	1038	989	1019	971	1010	1003	1015	943	1054	1013
定期 日平均回数	31.6	34.0	37.0	33.4	31.9	33.9	31.3	33.6	32.3	32.7	33.6	34.0	33.3
看護訪問	216	191	207	208	198	181	192	238	180	169	164	175	193.25
看護 日平均回数	7.2	6.1	6.6	6.7	6.3	6.0	6.1	7.9	5.8	5.4	5.8	5.6	6.3
随時対応	34	35	33	30	29	28	29	6	92	44	26	35	35
随時 日平均回数	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.2	2.9	1.4	0.9	1.1	1.1

# 事業状況報告

訪問看護ステーション虹彩

## 1 年度総括

平成28年5月1日より事業所を上里町に移し新たに定期巡回訪問介護看護あじさいケアセンターとの医療連携体制も整え「訪問看護ステーション虹彩」を再スタートいたしました。

事業所移転開始から上里町・神川町における周知活動としては介護保険・医療保険での訪問看護の両方に対応すべく5月は実施地域の自治体および行政、病院、居宅介護支援事業所の介護支援専門員の方々へ「事業所移転」の案内を作成し訪問を実施しました。

本庄児玉地域他職種ネットワークへも加入し、拠点にて開催される「多職種連携を考える会」への参加をして連携体制の強化を図ってきました。

平成29年度は平成28年度に引き続き事業計画の1つ「運営基盤の確立」「安定的な事業収入と人材確保」に取り組んできました。地域においては地域包括支援システムの構築の途上にある段階でもあり、様々な職種での情報交換や更なる取り組みを理解するとともに日々の訪問看護の現場での在宅での看護の中で「信頼」を得られるステーション運営を行っていきたいと考えています。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項等

#### ア、事業周知活動

- ① 地域包括支援センター 地域ケアマネジャー
  - ・本庄市、児玉圏域、上里町、神川町、藤岡市各居宅介護支援事業所の訪問
- ② 医療機関 診療所
  - ・地域連携室、地域医療支援センターへの定期的な訪問の実施
- ③ 保健センター
  - ・在宅難病患者様の受け入れに対しての指導をいただく
  - ・本庄市児玉郡多職種連携意見交換会への参加

#### イ、利用者様への対応

- ① 訪問を通してのPR
- ② 虹彩だより配布

### (2) 研修等事業

#### ア、施設内研修

- ・6月 AED
- ・10月 褥瘡予防研修
- ・ポジショニング研修

#### イ、施設外研修

- ・5/20(土) 在宅褥瘡管理セミナー

- ・ 6/17 (土) 在宅療養者の薬物療法におけるアドヒアランス
- ・ 7/ 8 (土) 病院看護師と訪問看護師の協働セミナー
- ・ 8/ 5・6 (土～日) 訪問看護事業運営・経営管理セミナー
- ・ 10/18 (水) 難病について 本庄保健所主催 出席
- ・ 11/19 (日) 本庄市医師会主催 多職連携を考える 出席
- ・ 11/11 (土) 訪問看護におけるリハビリテーション強化セミナー
- ・ 1/13 (土) 訪問看護フェスティバル 東京都庁にて
- ・ 2/ 9 (金) ストーマケア 深谷日赤
- ・ 2/21 (水) 多職種連携の会 青木病院
- ・ 3/ 2 (金) 多職種連携の会 本庄文化会館
- ・ 3/21 (水) 平成30年度診療報酬・介護報酬改定セミナー 蒲田キャンパス

ウ、その他

・「虹彩だより」前年度に引き続き作成。「健康相談教室・在宅介護お悩み相談室」を計画中です。

### 3 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運営日数	20	20	23	20	22	21	22	20	20	19	19	21	247
新規利用者	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	5
利用中止者	0	4	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	6
利用実入数	5	1	1	2	3	2	2	2	1	2	3	3	27
延べ利用回数※定期除く	2	2	4	6	11	12	11	6	4	8	15	18	99
定期巡回訪問件数	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
合計訪問件数	31	2	4	6	11	12	11	6	4	8	15	18	128
1日平均訪問件数	1.6	0.1	0.2	0.3	0.5	0.6	0.5	0.3	0.2	0.4	0.8	0.9	0.5
20分未満・件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
4,630	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,890	0	13,890
30分～1時間未満	2	2	4	6	11	12	11	6	4	8	12	18	
8,140	16,280	16,280	32,560	48,840	89,540	97,680	89,540	48,840	32,560	65,120	97,680	146,520	0
1時間から1時間30分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11,170	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時共同指導加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
初回加算	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	4
3,000	3,000	0	0	3,000	3,000	0	0	0	0	0	3,000	0	12,000
長時間訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時訪問看護加算	0	0	0	1	3	2	2	2	1	1	2	2	0
5,400	0	0	0	5,400	16,200	10,800	10,800	10,800	5,400	5,400	10,800	10,800	0
特別管理加算Ⅰ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000
特別管理加算Ⅱ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	0
2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	5,000	5,000	0
ターミナルケア加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期巡回(連携)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
23,350	117,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117,400
定期巡回(連携)介5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期巡回(日割り)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
970	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
請求額	144,180	18,780	35,060	59,740	111,240	110,980	102,840	62,140	40,460	73,020	130,370	162,320	1,051,130

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運営日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
新規利用者	0	2	1	1	2	0	2	0	1	1	2	1	13
利用中止者	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	2	1	8
利用実入数	2	4	4	4	6	4	5	5	6	6	6	6	43
延べ利用回数	13	14	19	19	29	16	21	23	36	37	30	43	300
合計訪問件数	13	14	19	19	29	16	21	23	36	37	30	43	300
1日平均訪問件数	0.7	0.7	0.9	1.0	1.3	0.8	1.0	1.2	1.8	1.9	1.6	2.0	1.2
訪問看護療養Ⅰイ(1)	13	13	18	19	29	16	17	18	31	27	29	30	260
6,550	72,150	72,150	93,900	105,450	160,950	88,900	94,350	99,900	172,050	143,950	160,950	166,500	1,443,000
療養科訪問看護療養Ⅰイ(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5,550	0	0	0	0	0	0	22,200	27,750	22,200	0	0	0	72,150
訪問看護療養Ⅰイ(2)	0	6,550	0	0	0	0	0	0	6,550	39,300	0	85,150	137,550
訪問看護療養Ⅲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長時間訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
夜間・早朝訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
深夜訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
従来型加算(初回)	2	4	3	4	6	4	5	5	6	6	6	6	57
7,400	14,900	29,800	22,200	29,800	44,400	29,800	37,000	37,000	44,400	44,400	44,400	44,400	421,900
従来型加算(2回目以降)	11	10	15	15	23	12	16	18	30	27	23	37	237
2,980	32,780	29,800	44,700	44,700	68,540	35,760	47,680	53,640	89,400	80,460	68,540	110,260	706,260
24時間連絡体制加算	2	4	3	4	6	4	3	3	3	3	3	3	42
2,500	5,000	10,000	7,500	10,000	15,000	10,000	7,500	7,500	7,500	7,500	10,000	7,500	105,000
退院時共同指導加算	6,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理加算Ⅰ	1	1	0	1	2	2	2	2	3	3	2	2	21
5,000	5,000	5,000	5,000	10,000	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	10,000	10,000	10,000	105,000
特別管理加算Ⅱ	1	2	2	2	3	2	1	1	1	1	1	1	18
2,500	2,500	5,000	5,000	7,500	7,500	5,000	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	45,000
療養科訪問看護療養Ⅰ(日割)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
4,500	0	4,500	0	0	0	0	0	0	0	9,000	4,500	18,000	0
療養科訪問看護療養Ⅰ(日割)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
請求額	132,230	162,600	185,300	199,750	306,390	179,160	221,230	238,290	359,600	348,010	300,890	444,310	3,977,760
介護・医療 合算額	276,410	181,380	220,360	259,490	417,630	290,140	324,070	300,430	400,060	421,030	431,260	606,630	4,128,890
平成28年度請求状況									78,200	219,080	300,670	246,100	844,050
前年度対比額	276,410	181,380	220,360	259,490	417,630	290,140	324,070	300,430	321,860	201,950	130,590	360,530	3,284,840

# 事業状況報告

福祉有償運送 ひまわり

## 1 平成 29 年度総括

福祉有償運送ひまわりは、訪問介護ステーションひまわり廃止に伴い、平成 29 年 5 月より「福祉有償運送」として新たに事業開始となりました。

福祉有償運送の認知度は緩やかに高くなっており、それに伴い、法人内居宅サービス利用者を中心として利用ニーズも徐々に増加しております。利用内訳は医療機関への通院の利用が多く、利用者層は要支援者と要介護 1 の軽度者が多い状況となっております。軽度者が多いということで「明正会のサービスの入口」という位置づけであるため、利用者に対してパンフレット等の配布を行い、明正会他事業の周知活動を行ってまいります。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取組事業

#### ①福祉有償運送の実施

#### ②埼玉県、児玉郡市福祉有償運送運営協議会長へ実績報告書（上期・下期）の提出

### (2) 平成 29 年度実績

#### ①利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人数	18	18	15	17	17	17	20	17	18	14	17	19	207
運送回数	52	70	38	56	69	36	42	33	36	34	38	30	534

#### ②利用料請求状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
37,400	50,160	56,140	40,900	56,200	51,440	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
57,560	39,000	48,940	43,860	50,340	47,900	579,840

# 事業状況報告

グランドケア 琥珀

## 1 平成29年度事業総括総論

平成29年度は、昨年度同様、自立していたADLの状況が心身機能の低下とともに低下し、見守りや支援を必要とする場合が多くありました。昨年度より排泄介護サービスを追加して有償サービスとて開始してきましたが、すべての必要な支援を賄うことはできていません。

また、他の生活支援サービスの利用量も増加したことから、入居者の方すべてに行き届いたサービス提供ができませんでした。そのため、退居を余儀なくされる入居者もおりました。

終の棲家として選んでいただいた住宅で最後まで住み続けていくためには、住宅のサービスにとどまらず地域で高齢者を支えるという視点が必要であり、事業コンセプトの「当たり前の生活の継続」のためには、グランドケア琥珀の併設事業所の利用以外にも地域の社会資源を活用し、入居者の当たり前の生活を守ることが必要です。

平成30年度についても、入居されている方が将来的に必ず直面する介護の重度化や健康状態の悪化等に対して、継続して支援が行える体制の検討を引き続き行っていきます。また、入院などにより著しい機能低下を防ぐため、健康管理に留意した連携体制の構築を目指していきます。

稼働率については、退居後の早期の入居が進まず稼働率が目標達成に至りませんでした。他のサービス付き高齢者向け住宅で敬遠されがちな、軽度者の受け入れや生活貧困者（生活保護）の受け入れを行っているため、問い合わせ件数は増加傾向にあり、地域事業者からの認知度は上がっている印象を持っています。

昨年度に比べると空床の期間は少なくなっていますが、まだまだ改善する必要があると考えています。

グランドケア琥珀で人生の最後まで自分らしい当たり前の暮らしを継続していただくための事業運営の有り方について、収益も含めた未来ビジョンの策定を進めてまいります。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②医療機関・介護事業所との連絡調整及び担当者会議への出席

### (2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
  - 4月 接遇・マナー
  - 6月 心肺蘇生法、AED使用法
  - 10月 褥瘡予防
  - 2月 介護保険改正

### (3) 行事事業

- 4月 花見(桜)見学/避難訓練
- 6月 和紙すき体験(小川町)
- 7月 フラダンス教室
- 8月 音楽会(慰問)、スイカ割り
- 9月 天皇皇后両陛下深谷市御訪問への参加
- 10月 琥珀祭/避難訓練
- 12月 クリスマス会  
餅つき大会

## 3 稼働状況

### (1) 入居・退居状況等

月	新規入居者	退去者	延べ利用人数	稼働率
4月	1名	0名	985名	86.4%
5月	3名	1名	1,044名	88.6%
6月	0名	1名	1,025名	89.9%
7月	1名	3名	1,066名	90.5%
8月	1名	2名	974名	82.7%
9月	2名	0名	983名	86.2%
10月	3名	0名	1,057名	89.7%
11月	2名	1名	1,125名	98.7%
12月	0名	1名	1,139名	96.7%
1月	0名	0名	1,116名	94.7%
2月	2名	1名	1,027名	96.5%
3月	0名	1名	1,140名	96.8%
計	15名	11名	12,681名	91.4%

### (2) 請求状況等

月	生活支援サービス利用状況(回数)				請求額(円)
	洗濯	清掃	送迎	買い物代行	
4月	79	43	11	23	3,303,250
5月	90	49	14	22	3,564,933
6月	86	47	17	25	3,581,417
7月	79	47	19	24	3,491,050
8月	75	48	15	28	3,250,000

9月	63	56	13	26	3,429,684
10月	67	49	15	20	3,572,566
11月	61	52	20	16	3,937,650
12月	72	49	5	11	3,847,217
1月	69	39	20	16	3,757,000
2月	76	46	23	12	3,771,367
3月	75	48	18	15	3,864,684
計	892	573	190	238	43,370,818

# 事業状況報告

デイサービスセンター みのり

## 1 平成29年度事業総括総論

平成29年度は、利用者一人ひとりが居心地の良い場所と感じてもらえるよう、カンファレンスや諸会議をとおして職員全員が利用者ひとりひとりのニーズを共有し、その人が心地よい場所（場面）を作れるよう検討を重ね、日常の介護方法や活動内容、行事等を工夫してまいりました。

また、稼働については28年度に比べると増収でありましたが、当日の利用キャンセルや入院、新規利用者の受け入れの低迷等により、稼働目標の達成には至りませんでした。

改正等により29年度と比較した場合、大幅な減収となるため、今年度では、新規利用者の受け入れ等による稼働率の上昇がより一層必要不可欠となります。加算等についても新規の加算の取得や既存の加算の件数の増加を図り、今年度の改正による減収幅を縮小し、前年度以上の稼働率の達成、増収に努めてまいります

そして、通常のサービス提供時間を利用される方、短時間での利用される方が「もっと長くここにいたい」「みのりに居ると楽しい」と思っただけのようなサービス提供を目指していきます。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②カンファレンスの実施
- ③職員面談の実施

### (2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
  - 4月 接遇・マナー
  - 6月 心肺蘇生法、AED使用法
  - 10月 褥瘡予防
  - 2月 介護保険改正
- ②事業所内研修の実施
  - 5月 救急対応
  - 7月 高齢者虐待・身体拘束廃止
  - 11月 感染症予防
- ③事業所外研修への参加
  - 5月 埼玉県集団指導

### (3) 行事事業

- 4月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー、避難訓練
- 5月 花見（藤）、おやつ作り、買い物ツアー
- 6月 花見（あじさい）、おやつ作り、買い物ツアー

- 7月 花見（蓮）と道の駅散策、流しそうめん、買い物ツアー
- 8月 おやつ作り、買い物ツアー
- 9月 花見（コスモス）おやつ作り、買い物ツアー
- 10月 琥珀祭、秋の散策（緑の王国）、おやつ作り、買い物ツアー  
避難訓練
- 11月 花見（菊）、外食、おやつ作り、買い物ツアー
- 12月 クリスマス会、おやつ作り、買い物ツアー
- 1月 初詣、おやつ作り、買い物ツアー
- 2月 節分（豆まき）、おやつ作り、買い物ツアー
- 3月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー

(4) その他

埼玉県実地指導 12月5日

### 3 稼働状況

(1) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規者数		1	3	0	0	1	1
利用実人数		31	34	34	31	30	30
延べ利用回数		500	582	564	517	479	497
1日平均利用者数		16.7	18.8	18.8	16.7	15.5	16.6
稼働率		66.7%	75.1%	75.2%	66.7%	61.8%	66.3%
月別介護度別利用延べ回数	要支援1	1	1	1	1	1	1
	要支援2	1	1	2	2	2	2
	要介護1	34	43	34	34	32	51
	要介護2	165	198	188	145	154	145
	要介護3	134	138	135	168	164	140
	要介護4	109	117	118	98	81	97
	要介護5	46	74	66	52	27	42
加算算定状況／回数	入浴介助	306	328	320	296	288	286
	送迎減算	483	564	543	499	460	477
	運動器機能向上	0	0	0	1	0	0
	個別機能訓練Ⅱ	62	31	49	48	56	48

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
新規者数	0	3	1	0	0	1	11	
利用実人数	29	32	32	31	31	32	377	
延べ利用回数	490	506	505	426	412	437	5,915	
1日平均利用者数	16.6	15.8	16.9	16.3	13.7	14.7	14.1	
稼働率	63.2%	67.5%	65.2%	55.0%	58.9%	56.4%	64.8%	
月別介護度別利用述べ回数	要支援1	1	1	1	1	1	12	
	要支援2	2	2	2	2	2	23	
	要介護1	48	47	48	39	42	39	491
	要介護2	138	121	128	108	98	122	1,710
	要介護3	142	176	137	110	94	97	1,635
	要介護4	100	98	128	114	127	126	1,313
	要介護5	44	43	44	36	32	27	533
加算算定状況\回数	入浴介助	271	280	271	253	251	265	3,415
	送迎減算	474	487	487	409	395	414	5,692
	運動器機能向上	0	0	0	1	0	1	3
	個別機能訓練Ⅱ	21	33	52	22	13	33	468

(2) 請求状況

	4月	5月	6月	7月
保険請求額	3,237,122	3,713,755	3,547,129	3,274,137

8月	9月	10月	11月	12月
2,972,835	3,200,522	3,192,030	3,261,817	3,288,463

1月	2月	3月	計
2,702,511	2,636,757	2,742,174	37,769,252

# 事業状況報告

特別養護老人ホーム 四季咲きの杜

## 1 年度総括

「四季咲きの杜」が開設し3年が過ぎ、地域においても、認知されてきましたが、地域密着型特養としての役割を十分に果たしているとはまだまだ言えない状況です。

しかし、様々な取り組みや経験を積み重ね着実に施設としての介護力等は増していると思います。

現段階では、まだ地域に対してできる事は限定的な状況となっておりますが、入居者確保や、施設内の人材確保等も含めた運営基盤を確立し継続した質の高い介護サービスを提供し、魅力的な施設創りを進めていくプロセスの中で地域に対して何が出来るのかを再考し、地域密着型特養としての役割を果たしていきたいと思っております。

又、平成30年度は介護報酬改定があり、新たにケアの質に関する加算(褥瘡マネジメント加算・排泄支援加算)が創設されました。加算単価で考えるのではなく、ケアの質やアウトカム評価の布石であり、次年度の介護報酬改定では、基本報酬に包括されると考え、3ヶ年計画で継続したケアの質の向上に取り組んでいきます。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

#### ・全ユニット共通事項

#### ① カンファレンスの充実

利用者本人及び利用者家族参加を促し、ケアプラン作成プロセスの段階での情報共有や意向確認等を積極的に行いました。

#### ② 地域交流

- (ア) 四季咲き便りの毎月発行の実施
- (イ) 運営推進会議の2ヶ月毎の実施
- (ウ) 四季の里祭りへの参加
- (エ) 自治会主催の敬老会への参加

#### ③ 看取り介護

職員体制等が整い適用。介護加算の算定を取得しました。

### 1F (A・Bユニット)

#### ① 24hシートの実用的活用

居室担当者が本人の意向やご家族の希望等を聞き取り、出来る限り24hシートに盛り込むことができました。一覧表の作成については、頻繁に更新が必要なことから、更新方法について検討しています。

#### ② 業務マニュアルの作成

日中、夜間の業務マニュアルを数度の話し合いの末に作成することができました。効率的に作業を進めることができるようになりました。

#### ③ 利用者の日中の過ごし方

利用者が何もせずに過ごすことがないように、本人の意向を聞いたり、職員から体操や散歩、外出を働きかけるようにしました。今後も課題として話し合いを継続していきますが、より良い生活について考えるきっかけになりました。

④ 知識、技術の基礎研修

それぞれの研修担当職員が責任を持ち研修に取り組むことができました。介護の基本を見直すことにより、介護技術の理解を深めることができました。また、職員がお互いに講師、受講生となることで、真剣に集中して研修に望む姿が見られました。

2F (C・Dユニット)

① 三大介護（食事・入浴・排泄）の質の向上

予定していた、三大介護の学習は、実施することができませんでした。

② 24hシートの改定

職員間との意見交換が上手く出来ず、取り組みや作成まで行うことができませんでした。

③ マナー・接遇の徹底

接遇マナー研修を実施し、各職員、自分自身のマナーについて再確認を致しました。

しかし、職員のストレスケア対策については、行うことが出来ませんでした。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 コミュニケーション
- ・ 6月 看取り介護・救急対応
- ・ 10月 事故対策
- ・ 2月 看取り介護・褥瘡予防

②施設外研修

- ・ ユニットリーダー研修

(3) 行事事業

- ・ 1月 新年会
- ・ 2月 節分祭
- ・ 3月 ひな祭り
- ・ 4月 お花見
- ・ 5月 端午の節句・食事レク
- ・ 7月 流しソーメンレク
- ・ 8月 夏祭り・四季の里納涼祭
- ・ 9月 敬老会（つきみ荘）
- ・ 10月 外出レク

- ・ 11月 紅葉狩り
- ・ 12月 クリスマス会
- ・ 各月 誕生日会
- ・ 隔月 ボランティア（ひなたぼっこ・歌声喫茶・大正琴）

### 3 稼働状況

#### 年間稼働率

四季咲きの杜稼働状況													
H29年度													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
月末実人員	29	29	29	29	29	29	29	28	29	29	29	29	
（男）	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	6	
（女）	25	25	25	25	25	24	25	24	24	24	24	23	
延人数	865	886	864	897	878	859	847	840	879	849	775	854	10293
入所利用率	99.4%	98.6%	99.3%	99.8%	97.7%	98.7%	94.2%	96.6%	97.8%	94.4%	95.4%	95.0%	97.2%
新規入所者数							1	1			2	1	5
（男）								1			2	1	3
（女）							1						2
在宅								1			1		2
病院											1	1	2
他施設							1						1
その他													0
介護度別入所者数													0
要介護1													
要介護2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30
要介護3	10	10	9	8	7	7	8	7	8	7	7	8	96
要介護4	11	11	11	11	10	10	8	9	9	10	10	9	119
要介護5	5	5	6	7	9	9	10	10	10	10	10	10	101
平均介護度	3.6	3.6	3.7	3.8	3.9	3.9	3.8	4.0	3.9	4.0	4.0	3.9	3.8
待機者数	5	6	6	6	7	6	9	11	11	10	10	10	
退所者数							2			1	2	1	6
（男）											2		2
（女）							2			1		1	4
施設逝去等										1	1		2
病院入院等							2					1	3
他施設転居等													0
その他													0

平成 29 年度の入所稼働率は表記の通りです。年間を通しての稼働率が 97.2%と計画目標数値の 98%に届きませんでした。原因としては、前期は入院等体調を崩す利用者が少なく、退所者もいませんでしたが、後期は体調を崩す方が多くなり、退所された利用者が 6 名おりました。入院された理由は、「誤嚥性肺炎・大腿骨骨折」等でした。特に、誤嚥性肺炎については、食事形態、食事介助等に配慮してケアを行っていますが身体機能の低下に伴い痰の排出ができなくなる等の理由も考えられます。大腿骨骨折は、自立歩行の女性利用者でした。夜間、トイレに一人で行かれて転んでしまったためでした。認知症状があるため、夜間も定期的に見守りをしていましたが、結果として防ぐことができませんでした。今後の課題として事故防止委員会等で検討していきたいと思えます。また、生活リハビリの他にも対象になる利用者には歩行や筋力トレーニング等の個別リハビリを行うようにしていきます。

入所待機者について、ここ数年でサ高住等の民間有料施設が多数開設されていることもあり入所待機者が減少しています。対策として、施設玄関に電光看板の設置、近隣病院、居

宅事業所等への定期営業を行っています。また、今後も、他施設を上回るケアの質の高さ、ホスピタリティの高さを入所者、ご家族を始め地域の方、関係事業者にアピールして地域密着型特養の存在感を高めて「選ばれる施設」を目指します。

# 事業状況報告

定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
蛍ケアセンター

## 1 年度総括

当法人が掲げる在宅・施設サービスのそれぞれが相互に連携することにより、地域住民のニーズに応え幅広い「生活の選択技」の中で、その人らしい生活を支えることを目的として2年が経過しました。在宅で同居や独居生活されていた方や入院し退院後、在宅での生活に不安があるためにサービス利用をするという方が多くの割合をしめました。しかし、多くの介護・医療事業所・ご本人及びご家族様は、従来の訪問介護サービスに慣れている方が多く、定期巡回のスタイルである1日数回の短時間訪問等の理解をしてもらう事が難しく、実際に従来の訪問介護から定期巡回に移行された方でも支援内容や時間に混乱されるケースがありました。また、24時間安心して生活できるように見守りが必要な方、医療ニーズが高い方が多く、利用者の在宅生活を支えて行く為には、一事業所では在宅生活を支え切ることではできず、ご家族様や、他機関等との連携の大切さを改めて感じました。利用された方で施設入所された方は一人もいらっしゃいませんでした。これからもご本人様、ご家族様に寄り添って利用者様の状況に応じた柔軟なサービスを提供し、在宅生活を継続する為の中心的な役割を担うことができる様に、医療関係者の方、他事業者の方と今まで以上に連携をはかり、地域の「在宅生活の限界点」を引き上げ、地域にとって欠かす事の出来ない事業体になる事を目指したいと考えています。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事項

#### ア) 蛸ケアセンター利用の居宅介護支援事業所

毎月の実績・モニタリング持参時に、事例等にて情報を行いました。

#### イ) 蛸ケアセンター利用していない居宅介護支援事業所

蛸ケアセンターの事業内容を周知してもらう為の定期訪問の実施。

※事例内容等を伝えます。

#### ウ) 医療機関へのアプローチ

- ・ 医療機関の地域連携室へ、退院後の在宅復帰の受け皿として周知してもらえるよう、事例等にて情報共有を行いました。
- ・ 訪問看護利用者の医師の指示書等の依頼、受け取り等の連携時に情報提供等を行いました。
- ・ 3か月毎の、蛸ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。

#### エ) 保険者・地域包括支援センター・保険所等

- ・ 上記主催の研修等への積極的参加
- ・ 地域ケア会議等への事例提示、困難事例の受け入れを行いました。
- ・ 難病患者（ALS・多系統萎縮症・中心静脈等）の利用者の受け入れを行いました。

オ) 自治会・民生委員等

- ・ 3か月毎の、蛍ケアセンター主催の介護、医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。
- ・ 自治会回覧板に蛍ケアセンター新聞を回覧して頂き、事業所の周知を図り自治会の会合等に参加し、地域住民の方との信頼を深めました。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 7月 緊急時の対応法研修
- 10月 褥瘡予防の研修
- 2月 介護保険制度等の研修

②施設外研修

- 7月13日 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事例発表会（本庄文化会館）
- 11月29日 定期巡回・随時対応サービス事業者連絡会（さいたま共済会館）
- 12月13日 本庄市地域密連携懇談会・医療機関・相談員（吉沢HP）
- 3月28日 本庄市地域密着型サービス集団指導（本庄市役所）

3 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
利用開始者	1	3	1	3	3	3	3	4	1	1	1	1	2.1
利用中止者	1	2	1	2	2	1	2	4	0	1	0	0	1.3
介護	8	9	10	10	11	12	12	13	16	16	17	18	12.7
介護・看護	3	3	2	3	3	4	5	4	2	2	2	2	2.9
総人数	11	12	12	13	14	16	17	17	18	18	19	20	15.6
介護度	要介護1	3	3	3	4	4	4	5	7	7	7	8	8
	要介護2	4	4	4	3	4	6	8	5	5	5	5	5
	要介護3	1	2	2	3	3	3	2	3	3	2	2	2
	要介護4	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	4	5
	要介護5	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.1	2.0	2.1	2.2	2.1	2.2	2.3
定期訪問 延回数	868	1066	1145	1094	1004	1144	874	1272	1370	1384	1323	1401	1162.1
定期 日平均回数	28.9	35.5	38.1	36.4	33.4	38.1	29.1	42.4	45.6	46.1	44.1	46.7	38.7
訪問看護 延回数	142	135	66	92	96	135	114	101	33	36	29	74	87.8
看護 日平均回数	4.7	4.5	2.2	3	3.2	4.5	3.8	3.3	1.1	1.2	0.9	2.4	2.9
随時対応	26	30	51	66	75	82	46	68	58	65	80	64	59.3
随時 日平均回数	0.8	1	1.7	2.2	2.5	2.7	1.5	2.2	1.9	2.1	2.6	2.1	1.9

# 事業状況報告

居宅介護支援センター 彩

## 1 年度総括

平成29年10月より介護支援専門員2名体制となり、本庄市を中心に本庄児玉郡全域、深谷市、藤岡市を事業実施地域として居宅介護支援事業を行なってきました。

各保険者より要支援認定者や総合事業対象者の委託依頼や介護保険利用希望されている方のご家族からの相談を受ける事が多く、居宅介護支援を行っています。地域包括支援センターからは、総合事業対象者や要支援認定者など、自立度が高い方の紹介を受けています。介護予防の観点から、今後、軽度の方が多くなってくると考えられ、その様な方をどの様に支援を行っていくか、インフォーマルサービス等の情報を地域包括支援センターより得る事により、インフォーマルサービスを盛り込み提案して行きたいと考えています。

また、要介護認定者についても、自立支援を行っていくことにより、少しでも自立した生活が在宅にて行っている様に支援を行っていきます。

## 2 年間実施事業

### (1) 事業計画取り組み事業

- ア) 要支援・要介護状態になっても、最後まで住み慣れた自宅で残存機能を活かし尊厳を守りながら安心した生活が送れる様、アセスメント実施しケアプランの作成を行います。
- イ) 利用者や家族の生活に対する不安・相談を真摯に受け止め、不安解消の為に主治医や医療機関との連絡を取り情報交換し連携を図ります。
- ウ) フォーマルサービス、インフォーマルサービスの情報収集に努め、必要なサービスの提供につなげられる様に事業所への情報交換や連絡調整を行います。
- エ) 介護保険に関する説明を行い、契約者に代わり介護保険関連書類の申請代行を行います。

### (2) 研修等事業

#### ア) 施設内研修

4月 接遇・マナー研修

7月 緊急時の対応法研修

10月 褥瘡予防研修

2月 介護保険制度等の研修

#### イ) 施設外研修

5月22日 集団指導研修 さいたま会館大ホール

### 3 稼働状況

#### 平成29年度居宅介護支援センター稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業対象者	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
要支援2	4	4	5	5	5	4	6	6	8	7	7	7
要介護1	4	4	4	4	4	3	3	3	3	5	6	6
要介護2	10	10	9	9	9	9	10	12	12	12	11	12
要介護3	4	4	4	5	6	6	6	7	7	6	6	6
要介護4	5	5	5	5	5	6	7	6	7	7	7	8
要介護5	5	4	4	4	4	3	2	3	2	3	2	1
合計	32名	32名	32名	33名	34名	32名	37名	40名	42名	43名	42名	43名